

事業概要【日常的に過ごしたくなる港整備事業】

申請者	愛知県蒲郡市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	2,610,300千円 (51,600千円)
経費の種類	ソフト事業		拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	✓	事業分野 まちづくり分野
目的・効果	<p>・竹島ふ頭周辺の港湾エリアにおいて、日常的な人流を促進し、共創の場としての機能を強化することで、地域経済の活性化と市の魅力向上を図るもの。具体的には、港のゲートウェイ・エントランスとしての公共空間整備、観光・モビリティ拠点の形成、夜間照明による魅力的な空間創出、民間事業者の参入促進、そしてGX（グリーントランスフォーメーション）を日常的に取り入れた持続可能な地域づくりを推進する。</p>						
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR7年度事業費</p>	<p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港湾エリアに公共空間を整備し、地域住民が日常的に訪れやすい環境を構築する。 ・旅客船の運航復活や次世代型モビリティに対応したターミナル整備を進め、港の機能を強化する。 ・デザイン性の高い夜間照明を整備し、夜間でも安心して利用できる環境を提供する。 ・「みなと緑地PPP（官民連携）」を活用し、民間事業者の積極的な参入を促進する。 <p>【拠点整備事業経費】</p> <p>旅客ターミナル機能、商業機能、各種イベント実施が可能な全天候型広場を有する施設の整備</p> <p>・0千円</p> <p>【インフラ整備事業経費】</p> <p>GXを取り入れたインフラ導入</p> <p>・竹島ふ頭緑地整備事業 51,600千円</p>						
地域の多様な主体の参画	<ul style="list-style-type: none"> ・【産】港湾関係法人 港湾情報拠点の維持管理、公共空間の維持管理等、港湾関係者との仲介・調整、エリアプロジェクト支援。 ・【学】各高校、大学 イベントの定期的な参加により、若者が利用しやすい雰囲気作りを担う。 ・【住民全般】まちプロジェクト組織 公共空間の活用主体となり日常のまちの風景を作る活動組織 					<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ol style="list-style-type: none"> ①竹島ふ頭来場者数（+100万人） ②エリアプロジェクトにおける民間主体のイベント開催回数（+14回） ③経済効果（地域内消費額）（+47.91億円） ④海辺空間の居心地の良さ（+5.00プラス）